

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	道路附帯施設補修事業	事業番号	11670
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化などにより危険性の高い道路附帯施設などの整備、維持補修の実施。 事業概要:道路法面、防護柵、街路灯、雨水排水の整備や補修など	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	老朽化した道路施設に起因する重大な事故がないよう適正な維持補修を行い、道路利用者の安全を確保する。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 道路附帯施設整備済箇所数(全8箇所)	4件	6件	8件	9件			8件	8件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				H29予算		H29決算	H30予算	
				8,500		8,100	9,490	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			8,500		8,100	9,490	
人員(人工)				0.05		0.05	0.05	
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				385		385	385	
総事業費(=事業費+職員人件費)				8,885		8,485	9,875	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成24年12月に発生した笹子トンネルの天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止することが国からも求められているため、事業の必要性や市民ニーズはあると考えている。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	各事業内容は、市民要望に基づき大雨対策や利便性の向上など附帯施設の補修(改修)を行うことで問題を解決するものであり、安全に係る道路附帯施設の修繕及び改築の効果は有効に発揮されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 道路管理者として道路施設の最低限必要な事業であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	舗装新設事業	事業番号	12029
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日常生活に密着した生活道路について、道路改良等を実施し生活の利便性・安全性の向上に寄与する。 事業概要:歩車道の路盤改良及びアスファルト舗装工事(現道拡幅等を含む)	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	安全な交通環境の確保により、市民生活の利便性の向上を図る。 具体的には、道路網として幹線道路との接続(利便性)、災害時の避難用道路の確保など。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 舗装道路総延長	130,565m	130,634m	130,707m	132,323m			132,200m	135,520m
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H29予算		H29決算		H30予算	
			79,500		69,846		173,674	
内訳	国道支出金						54,000	
	地方債		78,400		69,400		119,100	
	その他							
	一般財源		1,100		446		574	
人員(人工)			0.24		0.24		0.52	
職員人件費 (=人員(人工)× 7,696 千円)			1,847		1,847		4,002	
総事業費(=事業費+職員人件費)			81,347		71,693		177,676	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input checked="" type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	根室市の地勢(浸水する道路が多いこと等)や整備率の低さから市道整備優先順位を明確に見直ることが非常に難しいことから、現状の整備計画に防災の視点を加え事業計画を実施する。
今後の動向・市民ニーズなど	東日本大震災を受け「災害に強いまちづくり」を推進するため、地域の避難用道路として整備を求められてる。また、舗装率が39.8%と全道35市中33位(平均68.6%)と道路整備が立ち遅れている状況から、舗装新設事業に対する市民ニーズが高く、今まで以上に推進する必要がある。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	全道平均の市民サービスを提供するため、更に舗装新設事業の推進(充実)を図る必要がある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 全道35市及び根室管内の事業内容を比較して、見直しの必要が無いと判断した。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり(H年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	橋りょう補修事業	事業番号	12478
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	今後老朽化する道路橋の増大に対応するため、平成24年に策定した修繕計画に基づき、H26年～H35までに16橋の補修を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	老朽化していく橋梁を予防的な修繕等により、トータル的な修繕費の縮減を図りつつ、道路網の安全性・信頼性を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 橋りょう補修済箇所数(全28箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			5箇所	16箇所
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				H29予算		H29決算	H30予算	
				53,700		50,220	27,000	
内訳	国道支出金			32,220			16,200	
	地方債			21,400		29,424	10,800	
	その他					20,700		
	一般財源			80		96		
人員(人工)				0.22		0.22	0.12	
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				1,693		1,693	924	
総事業費(=事業費+職員人件費)				55,393		51,913	27,924	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成24年12月に発生した笹子トンネルの天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止することが国からも求められている(国の重要施策)ため、事業の必要性や市民ニーズはあると考えている。

#### 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	平成26年度からの事業で3年目を経過するが、まだ、1橋の補修工事を継続しているため部分的に補修効果は発揮されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持管理又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 道路管理者として道路構造物の最低限必要な事業であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	河川改修事業	事業番号	12195
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	河川改修工事などの治水対策を講じ、自然災害による市民生活に対する被害の未然防止を図り、越水対策の検討や老朽化施設の修繕など実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	河川周辺住民の安全で快適な生活環境の保全。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H28)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 河川改修箇所(4箇所)	1ヶ所		1ヶ所	2ヶ所			4ヶ所	4ヶ所
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		19,840		18,576				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	19,840		18,576				
人員(人工)		0.14		0.14				
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		1,077		1,077				
総事業費(=事業費+職員人件費)		20,917		19,653				
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	大雨や高潮後などによる河川周辺環境が悪化するケースなど、住宅などが近接している状況下での環境保全(維持)を望む市民要望は強く、そのニーズにどこまで対応できるかが、今後の課題となっている。 (管理河川数=165河川)

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	現地状況により、市民の要望する内容や市が実施する対策(対応)が異なる場合も多いが、現状に即した対策を実施していると考えます。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 環境整備的な内容とした場合、草刈やごみ拾いなども含まれると思うが、河川周辺の住民や各町内会での取組みは可能と思われる。しかし、現地の状況から怪我など危険性の問題を考える場合は、保険等の加入など整備すべき問題はあと思う。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 河川敷地内の安全確認や環境保全を目的とした事業内容で、現状見直しの必要性は無いと考える。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 建設的な事業で、その都度最善の工法(事後の維持管理も含め)を検討し実施しており、維持管理などを含めて意識しながら業務を行っているので「工夫済み」と考える。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 河川管理者が行う事業のため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市管理担当)				
事務事業名	都市計画用途地域指定事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	都市計画区域内住民
	対象者の今後の予想	住民:減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	用途地域に指定されていない白地地域のうち、既に住宅地として形成された部分を住居系用途地域へ変更するとともに、根室駅周辺を住居系用途地域から商業系用途地域に変更し、中心商業業務地との一体的な活性化を目指すなど、区域マスや都市計画マスタープランに即した用途地域の変更を行い、平成30年3月30日付けで変更決定告示を行った。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	白地地域への住居系用途指定については、建築物の混在による既存住環境の悪化が懸念されることから、無秩序な拡大抑制と適正な規制・誘導による整序ある土地利用を図るとともに、根室駅周辺においては、中心商業業務地との一体的な活性化を目指した用途変更を行うなど、賑わい溢れる、快適で安全安心なコンパクトシティの実現のため。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 地域住民説明会	1回			2回			完了	完了
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		921		921		874		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			921		921		874
人員(人工)				1.71		1.67		1.00
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				13,160		12,852		7,696
総事業費(=事業費+職員人件費)				14,081		13,773		8,570
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				7,041		6,887		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	北海道をはじめ、関係機関との調整をすべて終え、平成30年3月30日付けで用途地域の変更決定告示を行った。
今後の動向・市民ニーズなど	今後においても、適切な規制と誘導による整序ある土地利用を行い、外縁部のスプロール化(都市郊外に無秩序・無計画に宅地が広がっていくこと。下水道や交通機関等の社会資本の非効率化や都心部の空洞化を招くこと。)対策により、既成市街地の再構築や都市構造の再編を進める。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
	北海道が定める、根室都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(区域マス)や根室市都市計画マスタープランにおいて、土地利用の方針として定めた用途変更により、市街地外縁部における住宅地について、住環境の保全が行われるとともに、JR根室駅周辺の商業系用途へ変更で活性化が図られることが見込まれる。
	用途地域の変更をはじめ、都市計画決定については、都市計画法の規定により市町村が定めることとなっているため。
	今後の人口動態により用途地域の変更を行うなど、都市全体にわたる都市機能の配置及び密度構成の観点から望ましい市街地形成を誘導する必要がある。
	用途地域の変更にあたっては、北海道及び関係機関との協議が必要であるとともに、都市計画法等により提出しなければならない図書(図面を含む。)も定められているため、必要な事業費となっている。
	北海道をはじめ、関係機関との調整をすべて終え、平成30年3月30日付けで用途地域の変更決定告示を行ったため、他の事業との統合する事業がない。
	受益者に対し、負担を求める必要がない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (H30年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	街路灯建替事業	事業番号	12179
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した街路灯に対応するため、幹線道路付属物(ストック)点検等に基づき対策を必要な箇所の補修を実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	道路利用者への被害の防止及び周辺住民の安全安心を確保する。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 木柱街路灯建替え及び街路灯補修	80灯 56基	17灯	20灯 56基	22灯			80灯 56基	160灯 100基
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		1,620		1,544		1,100		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	1,620		1,544		1,100		
人員(人工)		0.01		0.01		0.01		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		77		77		77		
総事業費(=事業費+職員人件費)		1,697		1,621		1,177		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		77		73				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	道路施設の老朽化による第三者被害の防止及び安心して夜間道路を利用できるものとして必要性が高く日常的にも老朽化や球切れなどに関する市民からの通報が多い。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	老朽化した(木柱)街路灯の建替やストック点検に基づき、危険度や緊急度、重要度から現実に即した対策を実施している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改修等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の事業内容は、道路管理者として最低限必要な事業しか行っていない状況であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められているため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)			
事務事業名	防雪柵設置事業	事業番号	12414	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化している防雪柵の建替えにより、現在の冬期間の地吹雪による視程障害を低減させるため、吹払式防雪柵の建設工事を実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	冬期間の地吹雪による視程障害を解消し、円滑で安心な通行を確保するため。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 防雪柵設置延長(L=700m)	-		-	143.5m			700m	700m
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H29予算		H29決算		H30予算	
			55,000		39,356		105,600	
内訳	国道支出金		33,000		21,502		63,360	
	地方債		22,000		17,800		42,200	
	その他							
	一般財源				54		40	
人員(人工)			0.17		0.17		0.32	
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)			1,308		1,308		2,463	
総事業費(=事業費+職員人件費)			56,308		40,664		108,063	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			392		283			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成25年3月に道東を襲った暴風雪からの事故などから、冬期間の円滑で安心な通行の確保の要望が多い。

#### 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	当事業は現在進捗中であり、一部の完了した区間においては効果が見られるが、全体としての効果はまだ発揮されていない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改修等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成28年度に防雪柵の設計が完了し、平成29年度より事業実施しており、早期に事業を完了させることが事業効果の発揮につながることから見直す必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められているため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	ハッタリ川高潮対策河川改修事業	事業番号	12691
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	準用河川改修工事などの治水対策を講じ、自然災害による市民生活に対する被害の未然防止を図り、越水対策の検討や老朽化施設の修繕など実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	準用河川敷地に隣接する周辺住民の安全で快適な生活環境の保全。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 ハッタリ川改修延長(L=415.4m)				415.4m			415.4m	
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		100,000		77,522		70,000		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	100,000		77,522		70,000		
	一般財源							
人員(人工)				0.31	0.24		0.22	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,696 千円)				2,386	1,847		1,693	
総事業費 (=事業費+職員人件費)				102,386	79,369		71,693	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				246	191			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	大雨や高潮後などによる河川周辺環境が悪化するケースなど、住宅などが近接している状況下での環境保全(維持)を望む市民要望は強く、そのニーズにどこまで対応できるかが、今後の課題となっている。 (管理河川数=165河川)

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	平成26年12月の爆弾低気圧と平成27年10月台風23号の高潮により築堤を越水したことから、現地施工条件などから築堤の嵩上げ工事を進めており事業が完成した際には効果の有効に発揮されると考える。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 環境整備的な内容とした場合、草刈やごみ拾いなども含まれると思うが、河川周辺の住民や各町内会での取組みは可能と思われる。しかし、現地の状況から怪我など危険性の問題を考える場合は、保険等の加入など整備すべき問題はあと思う。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 河川敷地内の安全確認や環境保全を目的とした事業内容で、現状見直しの必要性は無いと考える。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 建設的な事業で、その都度最善の工法(事後の維持管理も含め)を検討し実施しており、維持管理などを含めて意識しながら業務を行っているので「工夫済み」と考える。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 河川管理者が行う事業のため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月